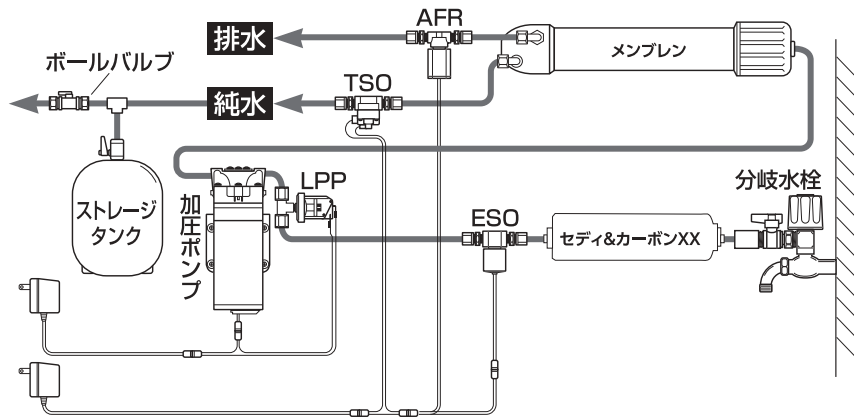


ストレージタンクに水を溜めてから使用する場合の構成図



圧力タンクに一度純水を溜め、その後水槽に純水を流し入れる場合のオプションパーツ接続例です。ストレージタンク内にかかる水圧が2.8kg/cm以上まで上がるとTSOが感知し、ESO・AFRの電源をOFFにします。給水が遮断されたことでLPPがポンプを止めます。この場合ポンプとLPPの電源は必ず他の電源と別にしてください。

使用上の注意

- 使用中は、水圧がかかるので、チューブの接続を確実にし、各コネクタは根元までしっかり差し込んでください。
- 加圧ポンプなしで電磁弁のみを使用する場合、水圧が多少落ちる場合があります。
- ACアダプターは必ず純正品をご使用ください。
- ESOは必ずチューブラインを水平になるよう設置してください。
- コイル部は熱をもちますのでご注意ください。
- 通水方向を誤ると水が止まりません。よく確認してご使用ください。
- 水がかかる所でのご使用は絶対にしないでください。
- 水漏れ等の損害による補償は、当社では一切致しません。予めご了承ください。

保証書

保証期間：販売日より1年

保証期間内に正しい使用方法で使用し、故障が生じた場合、無償で修理または本体の交換を致します。以下は無料修理対象外です。

- 改造、分解等を行った場合
- 誤った使用方法
- 水没、落下、天災地災による故障
- この保証書または日付や印がない場合

販売店記入欄 販売年月日: 年 月 日

印

※本製品の故障により生じた生体の病気、死亡等についての補償は一切致しません。予めご了承ください。

本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。

オプションパーツ

ESO エレクトリックシャットオフバルブ

取扱説明書

この度は、マーフィード浄水器用オプションパーツをお求めいただき、誠にありがとうございました。ご使用になる前に必ず、この取扱説明書をお読みください。お読みになった後、後日お役に立つことがあります。大切に保管してください。

特長

- 水、エネルギーを節約
- 確実に給水をストップ
- 連続して作動
- 長期間の使用に耐える設計構造

ESO(エレクトリックシャットオフバルブ)は、タンクや水槽の満水状態を監視するTSO(タンクシャットオフスイッチ)からのオフ信号を受け水流を確実に止める電磁弁です。さらにESOは、TSOと併用した使用の他、市販のタイマーと併用することで水流を止める時間を設定することができます。

記述

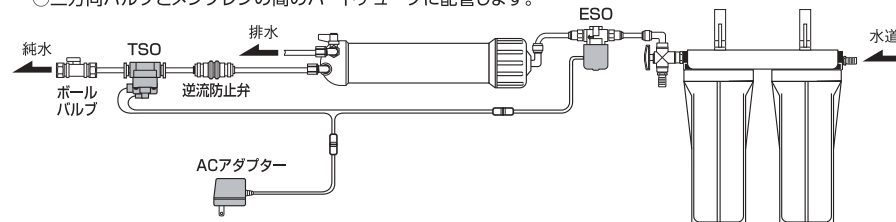
材質：ポリプロピレン+グラスファイバー パワー：AC24V 283mA DC24V 208mA 50/60Hz
口径：2.5mm 耐圧：最高7kgf/cm²

取付方法

- ESOは方向性があるのでご注意ください。
- INの文字が刻印されているフィッティングから通水するように配管してください。
- 直角に切ったハードチューブ1/4をフィッティングの奥まで差込み、引っ張っても抜けないことを確認してください。

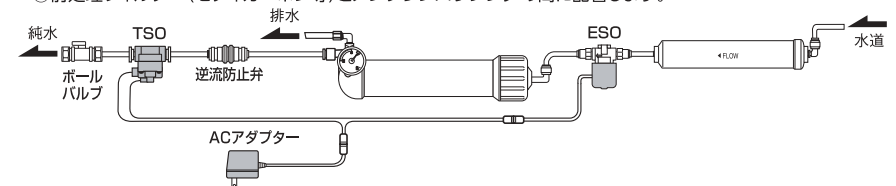
エキスパート150への取付

- 三方向バルブとメンブレンの間のハードチューブに配管します。



エキスパートマリンシリーズ、マリンZシリーズ、フレッシュZシリーズへの取付

- 前処理フィルター(セディカーボン等)とメンブレンハウジングの間に配管します。



加圧ポンプを使用した取付

裏面「ストレージタンクに一度水を貯めてから使用する場合の配管図」参照

- 加圧ポンプを使用している場合、LPPも使用してください。
- 三方向バルブ→ESO→LPP→加圧ポンプ→メンブレンハウジングの順に配管します。
- ※加圧ポンプを使用する場合、加圧ポンプとLPP、ESOとTSOのアダプターは別の系統で取ってください。